

2016 年度 A E D 訓練器等助成事業 活動実績報告書

(2018 年度分)

<p>団体名</p>	<p>大阪市立墨江丘中学校</p>		
			
			

本校の教育活動の一貫として、AED を活用した応急手当講習を、卒業するまでに生徒が受講することで、中学生という立場で、災害など緊急時に居合わせた時に「自分は何ができるか」を考えさせるきっかけづくりとしていくうえで、救命処置を普及させていきたいと考えていた。

より専門的な実践を深めていけるよう、今回の AED 訓練器の提供事業に応募させていただき、これまでの活動をより深めていけるようになった。生徒保健委員会活動の一環として「応急処置実践プロジェクト」を結成し、生徒主体で自主的に活動をすすめていくことで、普通救命講習修了証を取得した生徒が生徒同士で教え合う姿も見られ、達成感を感じ、やりがいをもって活動をすすめていくことができた。

また、校内にとどまらず、住吉区内の中学校とも連携して合同保健委員会を開催し、3年間で約 150 名の生徒が普通救命講習修了証を取得することができた。その経験を活かして、来場者 2 万人超と言われている住吉区民まつりの防犯・防災エリアにおいて、AED 体験と活動報告展示ブースを出展させていただくことで、老若男女さまざまな区民に活動をアピールでき、参加した生徒は大きな達成感を味わうことができた。

今後も校内にとどまらず、地域に発信した活動を積極的に展開していきたいと考えている。